

活動名	困難を抱える子どもの居場所づくりと 親子サポート事業	団体名称	特定非営利活動法人子育てサークルネットしずおか
		活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
		活動目的	①不登校・ひきこもり・社会的自立支援活動
■活動成果(概要)		■申請書のスケジュール	■各スケジュールごとの活動内容
不登校・発達障がいの子を積極的に受け入れている通学型通信制高校を見学体験し、進路の選択肢として多くの生徒に知ってもらうだけでなく、学校教職員や、スクールカウンセラー、教育相談員、特別支援員など、日ごろ不登校生に対応をしている学校関係者に、直接見てもらえる機会となった。		2017.4.1 2017.9.26	スタッフミーティング (チラシ、ポスターの配布、スタッフ役割分担ほか) 教育委員会、支援団体への協力要請(チラシ配布) 高校との打ち合わせ (参加者数の連絡、内容・進行の確認など) 通信制高校へ見学(参加者数/保護者8名、 行政担当者4名、生徒3名、スタッフ2名)
■活動目標	学校以外での子どもたちの居場所を提供しながら、通信制高校など様々な進路の選択肢があることを子どもや保護者に情報の提供をする。		
■長期成果	各通信制高校や、中学校、教育委員会と連携体制を構築し、不登校生徒など情報のいきわたりづらい親子への情報を提供する場を増やしていく。		
■活動風景			
			
〈通学型通信制高校の見学1〉		〈通学型通信制高校の見学2〉	
■上期の成果と下半期に向けた改善点		■実施体制	
<p>〈上期の成果〉</p> <p>閉塞しがちな不登校生に、通信制高校の実態を知ってもらい、選択肢のひとつとして情報提供ができた。また、学力不振や発達障がいなど、学習が困難で一般高校への進学を断念しがちな生徒にも受け入れを積極的に行っている高校を紹介することができた。</p> <p>また、孤立しがちな困難を抱える子どもの保護者同士が参加者としてつながり、互いの情報共有の場となった。一度だけの体験会に終わらず、毎年定期的にこういった事業の必要性と、教育委員会などへの周知をし、多くの人に知ってもらえるよう検討していきたいと考えている。</p> <p>〈下半期に向けた改善点〉</p> <p>実施時期が9月だったため、中3生徒の多くは、夏休みに各学校への体験・説明会を済ませており、情報を得ていた親子が多かった。進路を考えはじめる5～7月の時期に、実施すればより多くの参加者が募ることができたと考えている。(参加者アンケートより)</p> <p>後半は、当事者(保護者)同志の座談会と、学習が困難な生徒の学習会を予定しているが、早めの準備、スタッフ確保、打ち合わせ、行政担当者への連携要請などを進めていく予定。</p>		<p>○当法人(実施主体)</p> <p>○ネットワーク団体(子育て支援民間団体)との連携・協力</p> <p>○行政への協力要請(不登校生保護者へのチラシ配布)</p> <p>○通信制高校とのネットワークの構築 (本事業を通して情報・交換と、今後の事業連携の模索)</p>	
〒422-0945 (住所)静岡市葵区桜町1-17-28-3 (団体名)特定非営利活動法人子育てサークルネットしずおか (ホームページ)http://www.co-net-shizuoka.jp/		助成金額 338,000円	助成期間 H29.9.1～H30.8.31

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。